

介護過程 I 授業評価 ルーブリック

	大変よくできる	よくできる	まあままできる	やや努力を要する	大変努力を要する
介護過程展開に必要な情報を収集しアセスメントできる(C2)	模擬事例を用いて、必要な情報収集ができ、それらを用いてアセスメントができる。さらに質問を積極的に行い、個別性が明確にできる。	模擬事例を用いて、必要な情報収集ができ、それらを用いてアセスメントができる。	模擬事例を用いて、必要な情報収集ができ、それらを用いてアセスメントが完全とは言えないがある程度できる。	模擬事例を用いて、必要な情報収集が不十分もしくはアセスメントができない。	模擬事例を用いて、必要な情報収集とアセスメントの両方できない。
介護過程展開に必要なニーズを抽出できる(C2)	模擬事例を用いて、得られた情報から適切なニーズが抽出できる。さらに質問を積極的に行い、個別性が明確にできる。	模擬事例を用いて、得られた情報から適切なニーズが抽出できる。	模擬事例を用いて、得られた情報から完全とは言えないがある程度ニーズが抽出できる。	模擬事例を用いて、得られた情報からニーズの抽出が 5 割程度できる。	模擬事例を用いて、得られた情報からニーズの抽出ができない。
介護計画の立案ができる(C2)	模擬事例を用いて、介護計画の立案ができる。さらに質問を積極的に行い、個別性が明確にできる。	模擬事例を用いて、介護計画の立案ができる。	模擬事例を用いた介護計画の立案が、やや具体性に欠けている、もしくは目標設定が完全とは言えないがある程度できる。	模擬事例を用いた介護計画の立案が、具体性もしくは目標設定において十分と言えない。	模擬事例を用いた介護計画の立案が、具体性と目標設定においてできない。